

03 特集 「Welcome to Tanabe 田辺へようこそ」

10 おしらせワイド

6月から緊急速報「エリアメール」及び緊急速報メールの運用を開始します／「広報田辺まちかど特派員」が決定しました／軽自動車の減免について ほか

14 まちの話

雨が降っても元気に開催！ たなはる／キラキラ新人生♪ 梅干しをプレゼント／世界遺産を活用したまちづくりとは ほか

16 おしらせボックス

住宅耐震診断等の補助をします／市民提案型協働事業の募集をします／シニア世代の皆さんへ 高齢者のための交通安全教室を開催します／地域の保健福祉推進事業に対して補助します／高齢者の肺炎球菌感染症の予防接種費用を助成します ほか

22 みんなの広場

子育てクラブ／我が家の愛ドル／たなベスマイル／防災コラム／まちかど特派員／たなベ散歩／図書館へ行こう

26 相談日程



特集
Welcome to Tanabe
田辺へようこそ

皆さん、近頃外国人の方を街中などでよく見掛けるようになっていませんか？
中には、外国語で道を尋ねられたり、挨拶をされたりしたことがある方もいらっしゃるのではないのでしょうか。
実際、当市へ訪れる外国人は年々増加しており、今後も増えていくことが予想されます。
今月号では、その増加の理由について、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。
外国人の方が感じる当市の魅力、新たな一面が発見できるかもしれません。
観光振興課 観光振興係 ☎0739(26)9929

今月の表紙



今月の表紙は、外国人観光客の方が熊野本宮大社前のバス停で話し合っている姿を撮影しました。快く撮影を引き受けてくれたお二人は、「これからの予定を相談していたんだ」と笑顔で話してくれました。

マークの説明

- ☎…日付・期間
- 🕒…時間
- 🏠…休館日
- 📍…場所
- 👥…集合
- 📄…内容
- 👤…対象・参加資格等
- 👤…定員
- 💰…料金・費用
- 👜…持ち物
- 📄…申込み・申請方法
- 🗨️…問合せ
- [消印]…消印有効
- [先着]…先着順

◇☎マークには、振替休日等も含まれます。
◇申込み・問合せ等の受付については、基本的に⑤(☎を除く)8時30分～17時15分です。
◇料金の記載のないものは、無料です。
◇申込み方法の記載のないものは、申込み不要です。
◇市役所の開庁時間は、☎を除く⑤～⑧の8時30分～17時15分です。毎週④は、市民課・保険課・税務課の一部窓口を19時まで延長しています。

主な電話番号等

- 田辺市役所 ☎646-8545 新屋敷町1
☎0739-22-5300(代) ☎0739-22-5310
- 市民総合センター ☎646-0028 高雄一丁目23-1
☎0739-26-4900(代) ☎0739-26-4914
- 龍神行政局 ☎645-0415 龍神村西376
☎0739-78-0111(代) ☎0739-78-0116
- 中辺路行政局 ☎646-1492 中辺路町栗栖川396-1
☎0739-64-0500(代) ☎0739-64-0966
- 大塔行政局 ☎646-1192 鮎川2567-1
☎0739-48-0301(代) ☎0739-49-0359
- 本宮行政局 ☎647-1792 本宮町本宮219
☎0735-42-0070(代) ☎0735-42-0239
- 市水道事業所 ☎646-0028 高雄三丁目18-1
☎0739-24-0011(代) ☎0739-24-7910
- 市ごみ処理場 ☎646-0053 元町2291-6
☎0739-24-6218(代) ☎0739-24-4068

電話案内サービス

- 防災行政テレフォンガイド ☎0120-963-910
- 救急安心センター ☎#7119

休日急患診療

- 📍田辺広域休日急患診療所(市民総合センター玄関右側)
- 🏥内科・小児科系、歯科の応急診療
- 🕒🕒🕒 9時～11時30分、13時～16時
(※小児科のみ、⑤18時～21時30分も診療を行っています。)
- ☎☎ 0739-26-4909



🐦 ツイッター・フェイスブックでも市の情報を発信しています。
🌐 <http://www.city.tanabe.lg.jp/jyouhou/sns.html>

増える外国人観光客

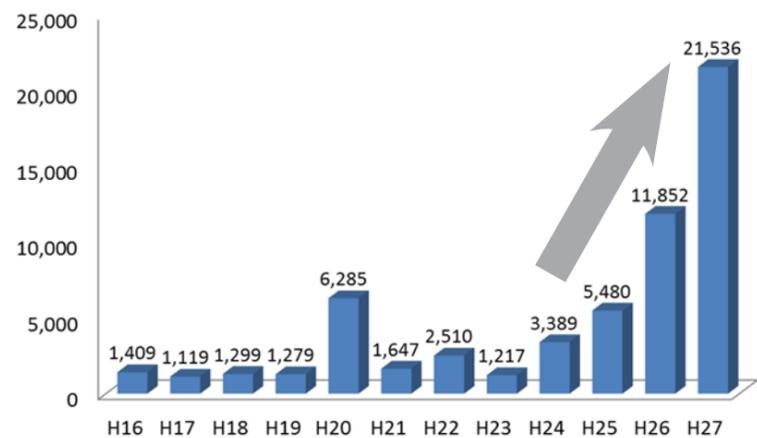
外国人観光客がよく訪れている場所
(写真 P4 ~ 5)
本宮町の道休禅門
(写真 P5 上)
龍神村の龍神温泉
(写真 P5 下)
中辺路町のとがの木茶屋



国別等宿泊客数 (H27 年度)
[単位：人]

オーストラリア・ニュージーランド	4,179
アメリカ	2,876
スペイン	1,796
フランス	1,687
香港	1,371
イギリス	1,031
中国	733
ドイツ	610
韓国	442
その他	6,811
計	21,536

当市における世界遺産登録後の外国人宿泊客数の推移 [単位：人]



他にも当市には、世界農業遺産である「みなべ・田辺の梅システム」や吉野熊野国立公園の指定を受けた豊かな自然、パラリンピック陸上競技のナショナルトレーニングセンターに指定された田辺スポーツパーク、日本三美人の湯として知られる龍神温泉など、魅力的な資源が数多くあり、今後も外国人観光客が増加すると見込まれています。

他にも当市には、世界農業遺産である「みなべ・田辺の梅システム」や吉野熊野国立公園の指定を受けた豊かな自然、パラリンピック陸上競技のナショナルトレーニングセンターに指定された田辺スポーツパーク、日本三美人の湯として知られる龍神温泉など、魅力的な資源が数多くあり、今後も外国人観光客が増加すると見込まれています。

「紀伊山地の霊場と参詣道」が当市にあるということを広く認識され始めたことが考えられます。これは、世界遺産登録当時から地道な宣伝活動を続けた結果が、実を結んだと言えるでしょう。また、このことは、一般的には世界遺産登録と同時に観光客が一斉に訪れ、年々減少していく傾向にあります。当市の傾向は、平成23年の台風被害などにより減少した年があるものの、10年たってもなお増えているということからも分かります。最近では、世界に2つしかない数百kmにも及ぶ巡礼の道を有する当市とスペイン国ガリシア州のサンティアゴ・コンポステーラ市とが観光交流協定を結んだことで、両方の巡礼を達成しようとする外国人の方も増えています。

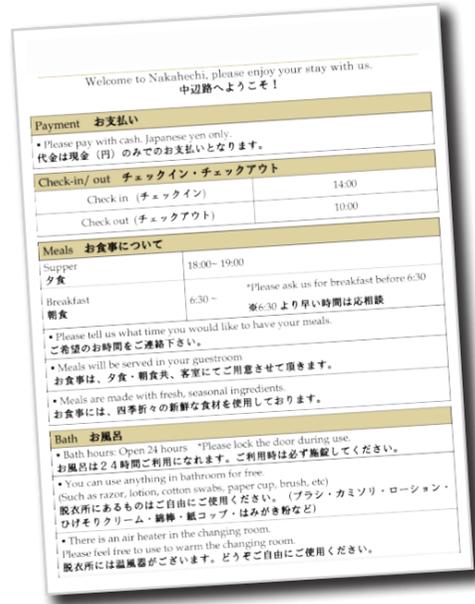
なぜ増えたのか？

当市へ訪れる観光客は、平成27年の1年間で約380万人。そのうち、外国人宿泊客の数は約2万人でした。一見すると少なく思うかもしれませんが、5ページのグラフを見ると、特に平成25～27年にかけての外国人宿泊客数は、1年ごとに約2倍も増加しています。なぜ、これほどまでに増えたのでしょうか。

その理由としては、「紀伊山地の霊場と参詣道」が当市にあるということを広く認識され始めたことが考えられます。これは、世界遺産登録当時から地道な宣伝活動を続けた結果が、実を結んだと言えるでしょう。また、このことは、一般的には世界遺産登録と同時に観光客が一斉に訪れ、年々減少していく傾向にあります。当市の傾向は、平成23年の台風被害などにより減少した年があるものの、10年たってもなお増えているということからも分かります。最近では、世界に2つしかない数百kmにも及ぶ巡礼の道を有する当市とスペイン国ガリシア州のサンティアゴ・コンポステーラ市とが観光交流協定を結んだことで、両方の巡礼を達成しようとする外国人の方も増えています。

外国人観光客を受け入れるために

外国人が見る田辺市



▲指差しツール

地域のおもてなし
外国人に人気が高い熊野古道は、その歴史や文化などが分かることと更に楽しめます。そこで外国人観光客を助けてくれるのが語り部によるガイド。「Mi-Kumano」などでは、外国人観光客に対応するため、英語が話せるスタッフや外国人のスタッフが在籍し、案内を行っています。

また、外国人観光客が増えている宿泊施設、中辺路町高原の宿「熊野古道の宿 霧の郷たかはら」などではスタッフに通訳の方を配置するなどの対応をしているほか、「指差しツール」(写真左)を用意している宿泊施設もあります。これは、宿泊の際に必要な会話を日本語と英語で表記したものです。これを使うことにより、英語を話せない従業員でも外国人と意思疎通を図ることができるようになります。そんな外国人観光客のおもてなしに関する具体的な課題を協議検討する場として、平成26年に熊野本宮観光協会、田辺市熊野ツーリズムビューローを中心に「外国人おもてなし委員会」(委員長 矢野悦史さん)が設置されています。同会は、宿泊施設にアンケートを実施し、外国人の受入れに関する現状の把握や課題解決に取り組むなど、積極的に活動しています。



▲「Mi-Kumano」が行うガイド



▲外国人観光客からの人気が高い中辺路町高原の景色

たかし
名淵 敬 さん (熊野本宮観光協会 副会長)

本宮地域を訪れる外国人観光客の方は豊かな自然や世界遺産を目当てに訪れる方が多いようです。特に山の中を歩いている方も、安心して自然を楽しめることが人気の理由です。田辺市として合併して10年余り、増える外国人への対応が良くなって

きていると思います。それは、旅行者と接する観光施設や旅館のみならず、地域の方も外国人の方を積極的にもてなそうとしてきた想いの結果です。これまで積み上げてきた経験を生かし、本宮地域での旅をもっと楽しんでもらえるようにしたいですね。



- 市内で出会った外国人の方に聞いてみました！
- ①出身地
 - ②田辺市内での滞在日数
 - ③旅行に来た理由
 - ④田辺市のことを知ったきっかけ
 - ⑤田辺市の印象
 - ⑥興味があるものや場所、食べてみたいもの、やってみたいこと
 - ⑦買いたいもの、買ったもの
 - ⑧困ったことや、あったら便利だと思ったこと

カティー さん夫妻

- ①イタリア
②17日間
③熊野古道を歩きたくて来ました。
④インターネットで知りました。
⑤とてもきれいな風景がいっぱいあっていい所です。
⑥熊野古道を歩き続けたいです。
⑦お茶と茶わん、お守りを買いました。
⑧熊野古道を歩いた時に一回分かりやすい看板が無くて迷いましたが、たいたことではありませんでした。田辺に来て何も問題ありませんでした。

ジョン・オールドメドウ さん



HELLO!

- ①オーストラリア
②10日間
③友達に誘われました。
④友達に教えてもらいました。
⑤自然と風景がとても美しいです。それから、日本に来て本格的な日本料理を食べて、とてもおいしくてびっくりしました。
⑥食べ物、熊野古道と歴史、仏教と神道、そして素晴らしい自然。
⑦買物より自然を楽しむのが好きです。
⑧何も問題ありませんでした。もし看板がなくても、熊野古道を歩いている他の方や住民の方たちが道を教えてくれました。

ジョン・オールドメドウ さん



- ①フランス
②4日間
③熊野古道を歩きたくて来ました。
④旅行会社の人に薦めてもらいました。
⑤とても美しいです。素晴らしい！
⑥いろんな村や祭りに行きたいです。
⑦ゆずのケーキを買いたいです。
⑧何も問題はありませんでした。仏教や神道のことをもっと知りたいので、そんなパンフレットがあったらいいですね。

ジャキス・サドローン さん (右)
キャサリン・マテユ さん (左)

BONJOUR!

世界的観光地を目指して

地元を知ることが世界へ通じる道

本校では、平成 26 年度から土・日・祝日や夏休み期間を利用して、生徒たちが田辺市観光センターで外国人観光客に対して案内業務を行っています。グローバルな体験という、留学を希望する生徒もいますが、様々な事情で行くことが困難な場合があります。その中で、地元にはたくさんの外国人観光客が訪れ、その方たちと触れ合える場所があることは、非常に貴重な体験ができて良いことではないでしょうか。この体験によって、生徒たちは「なぜ多くの外国人が来るんだろう。このまちに何か魅力があるのだろうか」と考えます。つまり、グローバルな体験をするには、自分の地元を知ることが大切なのです。

今後、生徒たちは進学などで市外に出ると思いますが、将来帰ってくることはもちろん、この体験などで知った地元の魅力を PR したり、「何か貢献できることはないか」と地元のことを考えてくれたりしてくれるとうれしいですね。

※ SGH とはスーパーグローバルハイスクールの略で、文部科学省が将来国際的に活躍できる人材を育成するために実施している事業です。



和歌山県立田辺高等学校
SGH 推進室長・地域連携担当
みつよし
和田 充可 さん



(写真上段) 英語併記のパンフレットと地図
(写真中段左) 併記した英語とマークで分かりやすく示した案内板
(写真中段右) 無線 LAN (Wi-Fi) の案内
(写真下段) 英語が併記された道標

安心して観光を楽しめる地域に
初めての土地を訪れるとき、特に言葉が伝わらない外国を旅行するとき頼りになるのは看板や標識などです。このようなことから、熊野古道をはじめ、市内にある道標や観光案内所などに置いてある地図やパンフレットには、日本語と併せて英語を表記し、外国人観光客にも

分かりやすい対応をしています。また、旅先で頼りになるのがインターネット。インターネットに接続することができれば、その場で観光情報や移動方法などが見付けられ、安心感がとても大きくなります。当市では、観光案内所や観光施設など、合計38か所に無料で利用できる無線 LAN (Wi-Fi) アクセスポイントを設置し、観光客に情報収集の支援をしています。

観光で一番の財産は人！

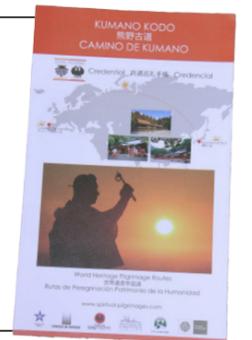
私はこれまで、ウェブサイトやパンフレット、チラシなどの作成をはじめ、国内は元よりアメリカやオーストラリアなどの海外で当市の PR を行ってきました。やはり、一番ブランド力があるのは世界遺産です。それから外国人の関心が高かったのは、味光路周辺の居酒屋。世界中で日本の食文化がブームになっているので、おいしい食べ物がたくさんある味光路はとても魅力的です。

もちろん他にもたくさん魅力はありますが、私は『人』が一番大事だと考えています。外国人の方は、その土地の歴史や文化、風習などを知りたくて訪れています。英語が分からなくても、地図を使って道を案内するだけでも、また、笑顔で挨拶するだけでも十分なおもてなしになります。皆さんが自信を持ってお迎えしていただければ、外国人の方は『親切で優しい対応をするまち』という印象を持ってくれます。自信を持つためには地元を愛することが大切です。そうすれば、市全体が観光地としてもっと魅力的になるのではないのでしょうか。



田辺市熊野ツーリズムビューロー
プロモーション事業部長
ブラッド・トウル さん

共通巡礼手帳
熊野古道とサンテイヤゴ巡礼の道、それぞれの道を歩き、道中に設置されているスタンプを集めると、「二つの道の巡礼者」として記念ピンバッジと共通巡礼達成証明書がもらえます。



栗山 史子 さん (田辺市観光センター スタッフ)

田辺市観光センターには、観光シーズンになると一日に 20 人から 40 人くらいの外国人観光客の方が来られます。案内所に来ているのがみんな外国人という時もあり、その多さを日々感じています。

以前、観光を終えて帰ってきた方に

「田辺の人は親切で助かった」と言われ、とてもうれしかったのを覚えています。外国人の方が日本に来て一番不安に思うのは言葉が通じないことではないのでしょうか。田辺を楽しみにやってきた外国人の方が安心して旅行できるよう、手助けしていきたいです。